

記入例

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認書 赤字が記入例

氏名又は名称 **JWWA設備** 印
 郵便番号 **〒000-1234**
 住所 **〇〇町大字中山 3705**
 代表者氏名 **水道 太郎**
000-123-4567

指定申請書と同様の押印
 法人：法人印
 個人：代表者印

1. 近隣の水道事業者（水道事業者又は指定給水装置工事事業者）が実施している指定給水装置工事事業者（5年以内）

受講年月日： 年 月 日 ・ 未受講 （公表：可・不可）

（受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。)

（未受講の場合、その理由） ※非公開
水道事業者による講習会の開催がないため

未受講の理由を記入（非公開）
※未受講であっても指定要件ではありません

2. 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください。） （公表：可・不可）

休業日：日曜、8/13～8/16、12/30～1/7
営業日：月～土
修繕対応時間：8時～17時（休日、17時以降は要相談）

漏水等修繕対応の可否 （公表：可・不可）
（該当部に○を付けてください。詳細な内容を記入することも可能です。）
屋内給水装置の修繕 ・ 埋設部の修繕
 その他（ ）

対応工事種別（新設・改造等） （公表：可・不可）
（該当部に○を付けてください。）
 配水管からの分岐 ～ 水道メーター 新設 ・ 改造
 水道メーター ～ 宅内給水装置 新設 ・ 改造

その他
 緊急時連絡先：**0X0-0000-0000（代表者携帯）** （公表：可 ・ 不可）
 会社のホームページ： （公表：可・不可）

漏水時の修繕対応の可否や、その他欄を利用して夜間・休日等の対応についての記入も可能

その他の欄は、緊急時の連絡先など各水道事業者独自の確認に利用

※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
 ※業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

不可の場合は、非公表を希望として掲載しない

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績確認書（過去5年以内）

<水道法施行規則 第36条>

法第25条の8に規定する厚
次の各号に掲げるものとする。

過去5年以内の受講の有無

※無でも指定要件ではありません

業の運営に関する基準は、

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施工技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
水道 太郎	給水工事振興財団 eラーニング	平成 29 年 7 月 20 日
日水 協太郎	自社内研修 ○○に関する業務研修	平成 29 年 7 月 23 日
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
<input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可		

自社内研修の場合は申し出のみとし、別途証明の書類や、受講の事実を証明する押印は求めない。

eラーニングを受講した場合、受講修了時に修了年月日が表示されます。その画面をプリントアウトしたものを添付する。

可であっても、受講者名は非公開とする。

- 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
- 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- 受講者名は、公表の対象ではありません。
- 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況確認書（過去1年以内）

<水道法施行規則 第36条>

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損、その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

給水装置工事に主に従事したもの
※いない場合も指定要件ではありません

工事を施行しない場合は、チェック欄にレ点

□「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

※過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の 氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・ せん孔、給水管の接合、い ずれの経験も有している か (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事 年度
			保有している資格等※	
水道 太郎	○	○	講習会修了者	R1
日水 協太郎	○	○	検定会合格者	R1
社員A	○	×		R2

上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含む）

可 ・ 不可

資格を有していなくても、経験を有していれば記入する

※以下に示す保有等（下線部）を記載してください

- ① 水道事業者等によって 雇用関係又は下請け等も含み、給水装置配管工
（配管技能者、その他） 工事に主に従事した者の氏名等を記入
- ② 職業能力開発促進法（第15条第1項第1号）第15条に規定する 配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程 修了者
- ④ 公益社団法人 給水装置技能士会 の習得に係る講習の課程修了者
（配管技能講習 修了者） 氏名は非公開とします（技能者認定）

- ・ 資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。
- ・ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。
- ・ 技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。
- ・ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピーして記載してください。